



平成30年2月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年10月12日

上場会社名 株式会社 近鉄百貨店

上場取引所 東

コード番号 8244 URL <http://www.d-kintetsu.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 高松 啓二

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理本部長 (氏名) 泉川 邦充

TEL 06-6655-7030

四半期報告書提出予定日 平成29年10月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年2月期第2四半期の連結業績(平成29年3月1日～平成29年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第2四半期	135,565	3.3	1,851	105.2	1,652	119.2	1,779	92.1
29年2月期第2四半期	131,205	1.0	902	5.1	753	33.3	926	145.2

(注) 包括利益 30年2月期第2四半期 1,835百万円 (95.2%) 29年2月期第2四半期 940百万円 (24.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年2月期第2四半期	44.07	
29年2月期第2四半期	22.94	

(注) 当社は、平成29年9月1日付で普通株式10株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。当該株式併合が前連結会計年度の開始の日を実施されたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年2月期第2四半期	130,741	32,374	24.8
29年2月期	131,955	30,539	23.1

(参考) 自己資本 30年2月期第2四半期 32,374百万円 29年2月期 30,539百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年2月期		0.00		0.00	0.00
30年2月期		0.00			
30年2月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 平成30年2月期の期末配当予想は未定としております。

3. 平成30年2月期の連結業績予想(平成29年3月1日～平成30年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	271,100	1.7	3,900	27.4	3,300	22.3	2,600	51.5	64.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

当社は、平成29年9月1日付で普通株式10株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。平成30年2月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、株式併合の影響を考慮しております。詳細につきましては「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年2月期2Q	40,437,940 株	29年2月期	40,437,940 株
期末自己株式数	30年2月期2Q	59,985 株	29年2月期	59,825 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年2月期2Q	40,378,024 株	29年2月期2Q	40,378,534 株

当社は、平成29年9月1日付で普通株式10株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数につきましては、当該株式併合が前連結会計年度の開始の日に実施されたと仮定して算定しております。

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料4ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

(株式併合後の業績予想について)

当社は、平成29年5月25日開催の第123期定時株主総会決議に基づき、平成29年9月1日付で普通株式10株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。なお、株式併合を考慮しない場合の平成30年2月期の連結及び個別の業績予想は以下のとおりです。

1株当たり当期純利益

連結 6円44銭

個別 5円70銭

(参考)

平成30年2月期の個別業績予想 (平成29年3月1日～平成30年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	249,200	2.0	3,200	56.7	2,600	64.5	2,300	122.9	56.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

当社は、平成29年9月1日付で普通株式10株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。平成30年2月期の個別業績予想における1株当たり当期純利益については、株式併合の影響を考慮しております。

※ 本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料4ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報)	11
(重要な後発事象)	11
平成29年度第2四半期 決算補足資料	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成29年3月1日～平成29年8月31日)のわが国経済は、企業収益や雇用情勢が改善するなど、緩やかな回復基調のうちに推移いたしました。

百貨店業界におきましては、訪日外国人の買物需要の増大もあり、売上高は総じて堅調に推移し、特に大阪地区の売上高は8月まで8カ月連続で前年実績を上回りました。

このような状況の下、当社グループでは、「中期経営計画(2015年度～2017年度)」に基づき、あべのハルカス近鉄本店における集客力強化、地域中核店の再構築及び将来の収益源の開発に向けた諸施策を押し進めるなど、各事業にわたり収益力の向上に懸命の努力を傾けました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①百貨店業

百貨店業におきましては、一層の集客力及び収益力の強化を図るため、あべのハルカス近鉄本店では、売上高が好調に推移している食料品売場や化粧品売場に人気のショップを新設するなど、ショップの改廃を押し進めるとともに、上本町店などの地域中核店においても、大型専門店の導入をはじめ各階の改装を実施いたしました。

また、昨年四日市店にオープンした当社独自のベーカリーブランド「プロドン」を奈良店及び生駒店に、高級食材スーパー「成城石井」を生駒店に導入するなど、フランチャイズ方式による当社直営店舗を積極的に出店いたしました。

さらに、三重県伊勢市で開催された「第27回全国菓子大博覧会・三重」会場内の物販ブースの運営を受託するなど、さらなる増収を図りました。

この結果、あべのハルカス近鉄本店の売上高が3月～8月の各月においても前年実績を上回るなど、期を通じて好調を維持し、売上高は123,651百万円(前年同期比3.9%増)、営業利益は1,265百万円(同566.6%増)となりました。

②卸・小売業

卸・小売業におきましては、株式会社シュテルン近鉄の輸入自動車販売が好調に推移いたしましたため、売上高は7,305百万円(前年同期比5.0%増)、営業利益は155百万円(同25.1%減)となりました。

③内装業

内装業におきましては、株式会社近創で前年に大口工事受注があった反動により、売上高は2,731百万円(前年同期比21.0%減)、営業利益は306百万円(同42.3%減)となりました。

④その他事業

その他事業におきましては、株式会社Kサポートの当社店頭における販売業務請負が拡大したことなどにより、売上高は1,878百万円(前年同期比8.3%増)、営業利益は112百万円(前年同期は2百万円の営業損失)となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は135,565百万円(前年同期比3.3%増)、営業利益は1,851百万円(同105.2%増)、経常利益は1,652百万円(同119.2%増)となりました。これに固定資産売却益340百万円及び環境対策費戻入益101百万円を特別利益に、固定資産除却損等64百万円を特別損失に計上し、法人税等を減じた親会社株主に帰属する四半期純利益は1,779百万円(同92.1%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、減価償却等による有形固定資産の減少などにより、前連結会計年度末に比べ1,214百万円減少し130,741百万円となりました。負債は、支払手形や買掛金が増加した一方で、借入金の返済などにより、前連結会計年度末に比べ3,048百万円減少し98,367百万円となりました。純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上などにより、前連結会計年度末に比べ1,834百万円増加し32,374百万円となりました。この結果、自己資本比率は24.8%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ188百万円減少し3,043百万円となりました。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、税金等調整前四半期純利益の計上や減価償却に加え、仕入債務の増加などもあり、8,804百万円の収入（前年同期は7,863百万円の収入）となりました。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、各店改装に係る工事代金の支払いなどにより2,349百万円の支出（前年同期は3,329百万円の支出）となりました。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、借入金の返済などにより6,643百万円の支出（前年同期は5,343百万円の支出）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期（平成29年3月1日～平成30年2月28日）の連結及び個別の業績予想につきましては、第2四半期累計期間までの実績並びに当社グループの売上予想等を踏まえ、以下のとおり変更いたしました。

平成30年2月期の通期連結業績予想数値の修正（平成29年3月1日～平成30年2月28日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	267,700	3,500	2,900	2,400	59.44
今回修正予想（B）	271,100	3,900	3,300	2,600	64.39
増減額（B－A）	3,400	400	400	200	
増減率（％）	1.3	11.4	13.8	8.3	
（ご参考） 前期実績（平成29年2月期）	266,477	3,062	2,698	1,715	42.49

当社は、平成29年9月1日付で普通株式10株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。当該株式併合が前連結会計年度の開始の日に実施されたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

平成30年2月期の通期個別業績予想数値の修正（平成29年3月1日～平成30年2月28日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	245,600	2,900	2,200	1,800	44.58
今回修正予想（B）	249,200	3,200	2,600	2,300	56.96
増減額（B－A）	3,600	300	400	500	
増減率（％）	1.5	10.3	18.2	27.8	
（ご参考） 前期実績（平成29年2月期）	244,417	2,042	1,580	1,031	25.55

当社は、平成29年9月1日付で普通株式10株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。当該株式併合が前事業年度の開始の日に実施されたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,232	3,043
受取手形及び売掛金	9,949	10,455
商品及び製品	8,415	7,935
仕掛品	255	166
原材料及び貯蔵品	22	29
その他	5,811	6,042
貸倒引当金	△26	△30
流動資産合計	27,660	27,641
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	49,884	48,706
土地	29,507	29,426
その他(純額)	3,450	3,679
有形固定資産合計	82,843	81,811
無形固定資産	1,530	1,552
投資その他の資産		
投資有価証券	4,464	4,577
敷金及び保証金	10,817	10,822
退職給付に係る資産	2,725	2,790
その他	2,407	1,782
貸倒引当金	△492	△236
投資その他の資産合計	19,921	19,735
固定資産合計	104,295	103,100
資産合計	131,955	130,741

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,643	22,899
短期借入金	17,529	12,250
未払法人税等	367	362
商品券	9,022	9,317
預り金	29,029	28,003
賞与引当金	113	117
商品券等引換損失引当金	6,119	6,019
資産除去債務	9	9
その他	5,939	4,944
流動負債合計	87,775	83,924
固定負債		
長期借入金	7,950	8,960
退職給付に係る負債	429	454
厚生年金基金解散損失引当金	166	166
資産除去債務	217	219
その他	4,876	4,642
固定負債合計	13,639	14,442
負債合計	101,415	98,367
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,000	15,000
資本剰余金	8,990	8,990
利益剰余金	5,306	7,086
自己株式	△82	△83
株主資本合計	29,214	30,993
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	954	997
退職給付に係る調整累計額	371	383
その他の包括利益累計額合計	1,325	1,380
純資産合計	30,539	32,374
負債純資産合計	131,955	130,741

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)
売上高	131,205	135,565
売上原価	100,474	103,901
売上総利益	30,731	31,664
販売費及び一般管理費	29,829	29,813
営業利益	902	1,851
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	46	50
未請求債務整理益	473	477
その他	284	117
営業外収益合計	806	646
営業外費用		
支払利息	126	94
商品券等引換損失引当金繰入額	526	513
その他	300	238
営業外費用合計	954	845
経常利益	753	1,652
特別利益		
固定資産売却益	—	340
環境対策費戻入益	—	101
受取和解金	496	—
工事負担金等受入額	111	—
特別利益合計	607	441
特別損失		
固定資産除却損等	419	64
支払補償費	67	—
厚生年金基金解散損失引当金繰入額	18	—
特別損失合計	505	64
税金等調整前四半期純利益	856	2,029
法人税、住民税及び事業税	124	195
法人税等調整額	△194	54
法人税等合計	△70	250
四半期純利益	926	1,779
親会社株主に帰属する四半期純利益	926	1,779

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年3月1日 至 平成28年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年3月1日 至 平成29年8月31日)
四半期純利益	926	1,779
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8	43
退職給付に係る調整額	21	12
その他の包括利益合計	13	55
四半期包括利益	940	1,835
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	940	1,835

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	856	2,029
減価償却費	2,930	2,834
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1	△252
賞与引当金の増減額(△は減少)	24	3
商品券等引換損失引当金の増減額(△は減少)	△98	△99
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	32	24
厚生年金基金解散損失引当金の増減額(△は減少)	18	—
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△50	△47
受取利息及び受取配当金	△48	△51
支払利息	126	94
固定資産除却損等	527	125
支払補償費	67	—
固定資産売却損益(△は益)	—	△340
環境対策費戻入益	—	△101
受取和解金	△496	—
工事負担金等受入額	△111	—
売上債権の増減額(△は増加)	△459	△505
たな卸資産の増減額(△は増加)	2,091	563
仕入債務の増減額(△は減少)	572	3,256
その他の流動負債の増減額(△は減少)	1,427	986
その他	347	665
小計	7,758	9,185
利息及び配当金の受取額	48	51
利息の支払額	△137	△106
和解金の受取額	496	—
支払補償費の支払額	△31	△80
法人税等の支払額	△270	△246
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,863	8,804

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年3月1日 至 平成28年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年3月1日 至 平成29年8月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△3,275	△2,531
有形及び無形固定資産の売却による収入	16	400
有形固定資産の除却による支出	△330	△162
投資有価証券の取得による支出	△2	△3
長期貸付金の回収による収入	16	12
敷金及び保証金の差入による支出	△16	△26
敷金及び保証金の回収による収入	357	21
工事負担金等受入による収入	111	—
資産除去債務の履行による支出	△180	—
その他	△26	△59
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,329	△2,349
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△2,608	△4,780
長期借入れによる収入	—	4,200
長期借入金の返済による支出	△2,576	△3,688
社内預金制度の廃止並びに新制度への移管等による支出	—	△2,186
その他	△158	△188
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,343	△6,643
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△809	△188
現金及び現金同等物の期首残高	3,925	3,232
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△116	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,999	3,043

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当第2四半期連結累計期間(自平成29年3月1日至平成29年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	百貨店業	卸・小売業	内装業	その他事業	計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	123,651	7,305	2,731	1,878	135,565	—	135,565
セグメント間の 内部売上高又は振替高	41	1,852	1,288	1,447	4,630	△4,630	—
計	123,692	9,157	4,019	3,325	140,195	△4,630	135,565
セグメント利益	1,265	155	306	112	1,840	10	1,851

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

(単元株式数の変更及び株式併合等)

平成29年5月25日開催の第123期定時株主総会において、株式併合に関する議案が承認可決されております。これにより、平成29年9月1日付で単元株式数が1,000株から100株に変更となり、普通株式について10株を1株に併合するとともに、発行可能株式総数が1,000,000,000株から100,000,000株に変更となっております。

平成29年度第2四半期 決算補足資料

I. 連結決算関係

1. 連結決算の概要

(単位：百万円)

	平成29年度上半期実績			平成29年度通期予想		
	金額	対前年増減額	増減率	金額	対前年増減額	増減率
売上高	135,565	4,360	3.3%	271,100	4,622	1.7%
営業利益	1,851	948	105.2%	3,900	837	27.4%
(売上高営業利益率)	(1.4%)	(0.7)		(1.4%)	(0.3)	
経常利益	1,652	898	119.2%	3,300	601	22.3%
(売上高経常利益率)	(1.2%)	(0.6)		(1.2%)	(0.2)	
親会社株主に帰属する当期純利益	1,779	853	92.1%	2,600	884	51.5%
(売上高当期純利益率)	(1.3%)	(0.6)		(1.0%)	(0.3)	
減価償却費	2,834	△ 95	△ 3.3%	5,430	△ 397	△ 6.8%
設備投資	2,065	△ 1,014	△ 32.9%	4,400	△ 1,618	△ 26.9%
金融収支	△ 42	35	—	△ 140	16	—
有利子負債(借入金)	21,210	△ 4,268	△ 16.8%	22,000	△ 3,479	△ 13.7%
連結子会社数	6社	0社		6社	0社	
持分法適用会社数	0社	0社		0社	0社	

(注) 有利子負債の対前年増減額は、前期末に対しての増減となっております。

2. 設備投資

(単位：百万円)

	平成29年度上半期実績		平成29年度通期予想	
	金額	対前年増減額	金額	対前年増減額
百貨店業	1,528	△ 1,443	3,145	△ 2,473
卸・小売業	545	419	1,259	843
内装業	—	△ 6	—	△ 10
その他事業	8	△ 7	47	12
連結消去	△ 17	23	△ 52	8
合計	2,065	△ 1,014	4,400	△ 1,618

3. 連結貸借対照表の主な増減理由

(単位：百万円)

	当第2四半期末	前連結会計年度末	増減額	主な増減理由
流動資産	27,641	27,660	△ 18	
現金及び預金	3,043	3,232	△ 188	普通預金の減
受取手形及び売掛金	10,455	9,949	505	売掛債権の増
商品及び製品	7,935	8,415	△ 480	商品在庫の減
固定資産	103,100	104,295	△ 1,195	償却等による減
資産合計	130,741	131,955	△ 1,214	
流動負債	83,924	87,775	△ 3,851	
支払手形及び買掛金	22,899	19,643	3,256	仕入債務の増
短期借入金	12,250	17,529	△ 5,278	返済による減、1年内振替による増
預り金	28,003	29,029	△ 1,026	主に社内預金制度の廃止並びに新制度への移管等による減
固定負債	14,442	13,639	802	
長期借入金	8,960	7,950	1,010	借入による増、1年内振替による減
負債合計	98,367	101,415	△ 3,048	
株主資本	30,993	29,214	1,779	親会社株主に帰属する四半期純利益による増
その他の包括利益累計額	1,380	1,325	55	
純資産合計	32,374	30,539	1,834	

4. 販売費及び一般管理費

(単位：百万円)

	平成29年度上半期実績		
	金額	対前年増減額	増減率
人件費	9,133	△ 178	△ 1.9%
物件費	2,440	△ 9	△ 0.4%
宣伝費	2,885	△ 68	△ 2.3%
諸費	5,731	314	5.8%
賃借料	6,201	△ 17	△ 0.3%
減価償却費	2,738	△ 129	△ 4.5%
諸税	681	73	12.2%
合計	29,813	△ 15	△ 0.1%

5. 営業外損益

(単位：百万円)

	平成29年度上半期実績		
	金額	対前年増減額	増減率
営業外収益	646	△ 159	△ 19.8%
受取利息	1	△ 0	△ 26.1%
受取配当金	50	3	8.2%
未請求債務整理益	477	4	0.9%
その他	117	△ 167	△ 58.7%
営業外費用	845	△ 108	△ 11.4%
支払利息	94	△ 32	△ 25.7%
商品券等引換損失引当金繰入額	513	△ 13	△ 2.5%
その他	238	△ 62	△ 20.9%

6. 特別損益

(単位：百万円)

	平成29年度上半期実績	
	金額	主な内容
特別利益	441	
固定資産売却益	340	固定資産の売却益
環境対策費戻入益	101	環境対策費の戻入益
特別損失	64	
固定資産除却損等	64	改装に伴う除却損等

II. 個別決算関係

1. 個別決算の概要

(単位：百万円)

	平成29年度上半期実績			平成29年度通期予想		
	金額	対前年増減額	増減率	金額	対前年増減額	増減率
売上高	123,879	4,743	4.0%	249,200	4,782	2.0%
営業利益	1,433	1,174	453.4%	3,200	1,157	56.7%
(売上高営業利益率)	(1.2%)	(0.9)		(1.3%)	(0.4)	
経常利益	1,312	1,204	—	2,600	1,019	64.5%
(売上高経常利益率)	(1.1%)	(1.0)		(1.0%)	(0.4)	
当期純利益	1,432	987	221.7%	2,300	1,268	122.9%
(売上高当期純利益率)	(1.2%)	(0.8)		(0.9%)	(0.5)	
減価償却費	2,771	△ 98	△ 3.4%	5,330	△ 369	△ 6.5%
設備投資	1,528	△ 1,443	△ 48.6%	3,000	△ 2,618	△ 46.6%
金融収支	35	114	—	△ 155	128	—
有利子負債(借入金)	19,200	△ 4,800	△ 20.0%	19,500	△ 4,500	△ 18.8%

(注) 有利子負債の対前年増減額は、前期末に対する増減となっております。

2. 店別売上高

(単位：百万円)

	平成29年度上半期実績			平成29年度通期予想		
	金額	対前年増減額	増減率	金額	対前年増減額	増減率
あべのハルカス近鉄本店 (Hoop等を含む)	54,951	5,367	10.8%	109,500	7,182	7.0%
上本町店	11,808	△ 37	△ 0.3%	23,400	△ 427	△ 1.8%
東大阪店	1,649	△ 73	△ 4.3%	3,300	△ 168	△ 4.9%
奈良店	11,921	△ 167	△ 1.4%	24,600	△ 191	△ 0.8%
橿原店	8,156	△ 300	△ 3.6%	16,600	△ 671	△ 3.9%
生駒店	4,264	△ 345	△ 7.5%	8,700	△ 439	△ 4.8%
和歌山店	10,260	△ 19	△ 0.2%	21,100	△ 306	△ 1.4%
草津店	5,590	△ 134	△ 2.4%	11,400	△ 264	△ 2.3%
四日市店	10,798	816	8.2%	21,800	843	4.0%
名古屋店(近鉄パッセ)	4,478	△ 361	△ 7.5%	8,800	△ 772	△ 8.1%
合計	123,879	4,743	4.0%	249,200	4,782	2.0%
(注) あべのハルカス近鉄本店単独	52,672	5,393	11.4%	104,800	7,311	7.5%

3. 商品別売上高

(単位：百万円)

	平成29年度上半期実績		
	金額	対前年増減額	増減率
衣料品			
紳士服・洋品	4,238	△ 116	△ 2.7%
婦人服・洋品	21,481	△ 974	△ 4.3%
子供服	2,305	106	4.8%
その他衣料品	4,527	△ 27	△ 0.6%
計	32,553	△ 1,013	△ 3.0%
身回品	12,354	564	4.8%
家庭用品			
家具	1,124	△ 34	△ 3.0%
家庭電器	26	△ 27	△ 50.4%
その他家庭用品	2,638	△ 172	△ 6.1%
計	3,789	△ 234	△ 5.8%
食料品	41,840	1,418	3.5%
食堂喫茶	2,499	△ 126	△ 4.8%
雑貨	13,176	△ 273	△ 2.0%
薬品化粧品	10,698	3,986	59.4%
計	23,874	3,713	18.4%
サービス	1,091	233	27.2%
その他	5,875	187	3.3%
合計	123,879	4,743	4.0%

4. 販売費及び一般管理費の内訳

(単位：百万円)

	平成29年度上半期実績			平成29年度通期予想		
	金額	対前年増減額	増減率	金額	対前年増減額	増減率
人件費	7,338	△ 197	△ 2.6%	14,820	△ 164	△ 1.1%
物件費	2,348	△ 33	△ 1.4%	4,580	93	2.1%
宣伝費	2,646	△ 94	△ 3.5%	5,430	△ 42	△ 0.8%
諸費	6,677	461	7.4%	13,310	643	5.1%
賃借料	6,087	△ 39	△ 0.7%	12,170	△ 63	△ 0.5%
減価償却費	2,693	△ 130	△ 4.6%	5,330	△ 256	△ 4.6%
諸税	666	73	12.4%	1,330	127	10.6%
合計	28,458	38	0.1%	56,970	337	0.6%

5. 営業外損益

(単位：百万円)

	平成29年度上半期実績			平成29年度通期予想		
	金額	対前年増減額	増減率	金額	対前年増減額	増減率
営業外収益	918	△ 87	△ 8.7%	1,470	△ 124	△ 7.8%
受取利息	1	△ 0	△ 26.9%	3	△ 0	△ 16.1%
受取配当金	259	90	53.4%	289	90	45.9%
未請求債務整理益	477	4	0.9%	898	4	0.5%
その他	179	△ 181	△ 50.2%	280	△ 219	△ 43.9%
営業外費用	1,038	△ 117	△ 10.2%	2,070	13	0.7%
支払利息	225	△ 24	△ 9.7%	446	△ 39	△ 8.2%
商品券等引換損失引当金繰入額	513	△ 13	△ 2.5%	1,033	44	4.5%
その他	299	△ 79	△ 21.0%	591	8	1.4%

6. 特別損益

(単位：百万円)

	平成29年度上半期実績	
	金額	主な内容
特別利益	223	
固定資産売却益	121	固定資産の売却益
環境対策費戻入益	101	環境対策費の戻入益
特別損失	68	
固定資産除却損等	68	改装に伴う除却損等